



# 冬期通学路の安全確保を

村形 昌一 議員

## 通学路を中心に歩道除雪をしている

町 長



警察や県・町と入念な通学路点検 (佐田町)

**通学路の安全対策**  
 歩道のある栄町アパート前や役場前から大石田小までなど、車道を歩かなければならないが、町長 歩道幅員が狭く除雪機械が入れないという課題があるが研究している。  
 大石田北小から県道に出る際、見通しが悪いが、町長 通学路の安全確保を第一に考えなければならぬ。見回りを強化し幅員確保を図る。  
 町長 町としても考える見守り隊も増員すべき。

通学路の事故が多発したため、国は安全対策に取り組みように通知したが、教育文化課長 危険な4ヶ所で改善を行った。今後も対応していく。  
 町長 通学路の除雪はどうする。まちづくり推進課長 町で新たに除雪機を購入し、NPO法人と連携し対応する。  
 町長 消雪道路の水の管理が不十分なため凍結するなど危険になるが、建設課長 今後、対応を徹底するようにしたい。スクールゾーンの場所と時間が現状にあっているかが、町長 相談して対応する。



雪に埋もれ歩けない歩道(大小前)

**全国学力テスト**  
 今年度の結果は、教育長 全国・県の平均を下回っているが、教科の授業改善で結果も表れてきている。中学校では全国平均並みを維持している。しかし、家庭学習時間が非常に少ないのが課題だ。  
 町長 今後の指導にどう活かしていくか。教育長 「読む力」の向上と授業改善を校内研究の取り組みを中心として、県の掲げる「探求型学習」授業への転換を促す。新聞を読むほど学力が高いというデータがある。町長 町でもできないか。教育長 本と新聞はとも大事だ。来年度からできないか調整してみる。他では学力向上に必死になっているが、教育長 点数争いではなく「15歳で夢を叶えるだけの知識を持てる教育」を行いたい。

# 町の考えを問う

## 5議員が一般質問



**一般質問とは…**  
 議員が町の行財政全般にわたり、方針や執行状況、所信などを質すことをいいます。議員1人あたりの持ち時間は1時間です。今定例会では5議員が一般質問を行いました。

遠藤 宏司 議員

- ◆国道347号の通年通行に伴い、交流人口の拡大と町内の各種産業の活性化を
- ◆文科省の「問題行動調査」で、いじめ件数が過去最大となったが、町の実態と対応は

10ページ

村形 昌一 議員

- ◆子どもの学力・学習状況を分析し、今後の指導に活かす
- ◆冬期間における通学路の安全対策を図る

7ページ

小玉 勇 議員

- ◆高齢者ドライバーの交通事故が相次いでいるが、免許証自主返納に取り組むべきでは
- ◆個性ある町づくりの推進を目指せ
- ◆いじめ事件の新聞報道が多いが、当町の状況はどうなのか。いじめによる不登校はあるのか

11ページ

関 幸悦 議員

- ◆町民の健康管理をどうする
- ◆高齢者対策の考えは

8ページ

村岡 藤弥 議員

- ◆保育所の利用者負担額の軽減はできないか
- ◆河川氾濫防止対策の考えは
- ◆生涯学習の拠点施設として町民交流センターの運営は

9ページ